

「前向き子育てプログラム」 グループワーク 参加者募集



プログラム体験者の感想は裏面にあります!!

「子育てってたいへん・・・」

「こんな悩みは私だけ？」

誰もが持っている子育ての悩み

ちょっとした方法や技術を学ぶことで、子どもとの関わりを
良い方向に変えることができます

『トリプルP：前向き子育てプログラム』はオーストラリアで開発され、世界16カ国以上で実施されている親向けの参加体験型の学習プログラムです。

子どもの問題を親がどのようにとらえるのか、どんな関わりをもったら子どもの問題が改善されるのか、子どもの発達が上手に促されるのか...

それぞれの親子に合わせた方法に変えていくための考え方や具体的なスキルを学びます。

子どもの自尊心を育み、育児を楽しく前向きにしていけるために、一緒に考えてみませんか？

- 日 程： 10/28～11/18(水)の毎週水曜日 10:00-12:00 (詳細は裏面をご覧ください)
- 対 象： 2歳～就学前のお子さんをお持ちのお母様
(原則、全日程に参加していただける方)
- 講 師： 山下由美 奥田かおり 石谷二美枝(トリプルP認定ファシリテーター)
- 参 加 費： 2500円 (テキスト代金として)
今回の事業は、2009年度WAM<医療福祉機構>の助成金を使って実施しています。
- 定 員： 18名 (応募多数の場合プレセミナー受講者優先とし抽選となります)
- 託 児： 有(無料)
- 場 所： 札幌医科大学記念ホール(〒060-8556 札幌市中央区南1条西18丁目)
- アクセス： 札幌市地下鉄東西線 西18丁目駅下車、徒歩5分。

お申込み方法

お名前、ご住所、電話番号、e-mail、お子様の年齢・性別をご記入の上、下記まで送信ください。
E-mail: musica@myad.jp または Fax: 011-788-8879 山下 まで

お問い合わせ先

主催：Triple P Japanoffice@triplep-japan.org

[URL:http://www.triplep-japan.org/](http://www.triplep-japan.org/)

[Tel:070-5012-1839](tel:070-5012-1839)

プログラムでは実際どんなことをするのでしょうか？

毎週 1 回、合計 8 回のプログラムで、内容は下記のとおりです。

セッション	内 容	ワーク形式	時 間
第 1 回 10 / 28 (水)	「前向きな子育て」とはどのような子育てなのかについて学び、子どもの行動の捉え方について話し合います。	講 義 グループワーク ロールプレイ	10:00 ~ 12:00
第 2 回 11 / 4 (水)	子どもと良好な関係をつくり、子どもの発達を促すための、10 のスキルを学びます。		
第 3 回 11 / 11 (水)	対処が難しい子どもの行動をうまく扱えるようになるための、7 つのスキルを学びます。		
第 4 回 11 / 18 (水)	対処が難しい子どもの行動が起こりやすい場面を想定し、その行動が起こらないように備えるための計画的な活動を学びます。		
第 5 回 ~ 第 7 回	先のセッションで学んだスキルをご家庭でうまく活用できているかを話し合い、お母様ご自身が工夫しながら子育てしていけるようサポートします。	ご自宅での 電話相談	毎回 20 分 程度
第 8 回 未定	子どもの行動の好ましい変化について話し合い、プログラムで学んだスキルの復習を行います。	講 義 グループワーク 全体のまとめ	10:00 ~ 12:00

第 5 回 ~ 7 回は個別の電話相談になります。

お母さまのご都合のよい日時にファシリテーターがお電話をかけ、ご家庭での子育てについて応じます。

ひと足先にプログラムに参加されたお母様方の感想です！

~~~~~  
 魔の 2 歳児に振り回される日々で、何かを変えたくて受講してみました。子育てにテクニックがあるということ、問題の対応策など分かりやすい手順で学びました。  
この受講を通して、私自身が様々な「気づき」をいただけたことが本当によかったです。(30 歳代母親)

3 人の子育てをしてきて、3 人共性格も気質も違うので、どう接していいのか。上の子には通じたのに下の子には通じない等、子育てへの自信を失くしていました。でも、トリプル P の技術に従い、試みているうちに、自分たちのその時々への対応の仕方によって、おもしろいように子どもが変わってきました。  
私たち親がこのような技術を知ることによって、子ども達もストレスなくスムーズに育ってくれるのではないかと思います。また、親としても迷いが少なくなりました。このトリプル P の技術・テクニックは一生の宝になったと思います。(30 歳代母親)  
 ~~~~~